

長野県知事 様

### 令和4年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和6年度	
会社名	株式会社 本木建設	
住所	〒389-2254 長野県飯山市南町23番地10	
代表者名	代表取締役 江口 秀行	
許可番号	2007107207	
積替保管施設 所在地 <small>(施設を有する場合のみ、複数ある場合はそれぞれ記入)</small>	施設名	所在地
	.....	.....
	.....	.....
担当部署	工務部	
担当者名	常務取締役：綿貫 千晃 工務部課長：小日向 宏明	
連絡先	TEL	0269-62-3331
	FAX	0269-62-1266
	電子メールアドレス	info@kk-motoki.com
ホームページアドレス	<a href="http://www.moto-ken.biz/">http://www.moto-ken.biz/</a>	

#### 1 産業廃棄物3R実践方針

産業廃棄物の運搬車両・産業廃棄物処理施設（がれき類）の公開に努め、業務内容の適切性、透明性を地元地域は勿論、排出事業者及び弊社処理施設と連携し、廃棄物の適正で安全な運行に努めます。

また、法定速度の厳守及び過積載防止に努め、廃棄物の排出抑制、リサイクル率の向上に努めます。

2 産業廃棄物処理責任者等

職	氏名	職務内容
常務取締役	綿貫 千晃	収集運搬に関する統括責任者
工事部課長	小日向宏明	収集運搬に関する実務責任者
工事部事務	原田 幸実	集計業務責任者

\*必要に応じ管理体制組織図等を添付する。

3 産業廃棄物の種類、運搬量、運搬方法、許可車両等に関する情報公開

<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録運搬全車両に、社名・許可番号を表示する。</li> <li>・上記車両は、一覧表（更新日、写真含む）を本社受付と工事部に保管し、誰でも閲覧できるようにした。</li> </ul>
---

4 積替保管施設の地域への公開（積替保管施設を有する場合のみ）

施設の名称	公開計画の有無	公開計画の概要又は公開計画無しの理由
	有・無	
	有・無	

5 従業員教育（研修）計画

項目	教育（研修）計画内容
産業廃棄物の分別について	工事部長環境責任者を講師とし、全社員を対象に行われる工事部会議（週1回開催）において、がれき類以外のリサイクル率向上の為、分別方法の講習を行う。
マニフェスト記載について	全社員が、マニフェストを理解し、適正な記載ができる知識を共有することを目的とし、上記工事部会議で講習を行う。

6 排出事業者、処分業者への協力要請

<p>排出事業者との委託契約締結やマニフェスト受領時に、相手方の廃棄物処理に対する知識を察知し、不慣れな排出事業者へは情報を提供します。</p> <p>また、廃棄物の排出制御、再利用、資源化を促進させるため、産業廃棄物発生時の分別徹底について協力を要請します。</p>
--

## 7 不法投棄・不適正処理を発見した場合における協力体制

不法投棄、不適切処理を発見した場合は、直ちに関連機関に報告する。  
また、弊社協力業者にも協力を要請する。

## 8 自社処理廃棄物の管理方法

自社現場で排出する廃棄物（がれき類）は自社で対応する。  
マニフェストに準じた管理のもとで適正に対応する。  
遠隔地については、環境保全（Co2 排出）も考慮し、近隣施設と委託契約を締結し作業を依頼する。

## 9 その他協定の目的達成のため、独自に取り組む事項（例：運行管理など）

代替素材への転換※1、環境認証制度※2の取得、電子マニフェスト（公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

各社毎日の始業前点検で、黒煙など環境に悪影響を及ぼさないよう安全な運行・運送が出来るように努める。

作業前は廃棄物排出現場の安全ミーティングに参加し、安全と法令遵守に努める作業を行う。

尚、教育訓練等では運転講習会等の参加、長野県が主催する産業廃棄物講習会等への積極的な参加を行う。

※1 化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと

※2 環境 ISO 14001、エコアクション 21 等